

第4章 保健予防課業務

1 結核予防 ○

令和3年中の新規登録患者は46名でした。結核患者への療養指導や医療費公費負担を行い、直接服薬確認療法（DOTS）を行うため家庭訪問及び所内面接を実施しました。また、患者家族及び接触者等に対して、患者・感染者の早期発見のために胸部レントゲン検査とQFT検査による健康診断を行ったほか、結核回復者に対して病状確認や委託医療機関における検診を実施し、結核のまん延防止に努めました。

2 感染症予防 ◎

令和3年度12件の発生届（結核・新型コロナウイルス感染症を除く）を受理し、調査・検査等を行い感染拡大防止に努めました。また、保育園・幼稚園を対象に感染症予防についての講演会を開催しました。

また、委託医療機関において風しん抗体検査を実施しました。

3 新型コロナウイルス感染症対策 ○

令和3年度14,570件の陽性患者に対し、疫学調査や接触者健診等を行い感染拡大防止に努めました。また、障がい者支援施設の職員に対して感染症予防講座を実施しました。

4 肝臓疾患対策 ○

ウイルス性肝炎の早期発見、早期治療のためにB型・C型肝炎検査を実施しました。

また、肝炎治療医療費助成について神奈川県から委託を受け、インターフェロン治療・核酸アナログ製剤治療・インターフェロンフリー治療の医療給付申請受付を行いました。

5 エイズ予防 ○

感染者の早期発見と感染拡大防止のために、相談・検査を実施しました。普及・啓発については、世界エイズデーのパネル展示を行いました。

6 難病対策 ○

地域における難病患者への支援体制について課題を共有し、関連機関等との連携を図る難病対策地域協議会を開催したほか、療養支援として申請時面接、訪問相談、医療講演会、患者と家族のつどい等を行いました。また、神奈川県から委託を受け、特定医療費（指定難病）支給認定申請の受理を行いました。

7 原爆被爆者援護 ○

被爆者健康手帳に係る申請を受け付けました。

8 認知症疾患対策 ◎

専門医による定例相談や保健師等による随時相談・訪問等を実施しました。また、若年性認知症支援者研修会を開催及び、家族会への支援を行いました。

9 精神保健福祉対策 ◎

ケースワーカー、保健師による随時相談・訪問の他、専門医による定例相談・訪問を行いました。また、自殺対策として講演会やゲートキーパー養成などの普及啓発を行いました。

1 結核予防

(1) 患者管理

ア 新規登録者の推移

	新規登録者 総数	うち潜在性 結核感染症患者	死亡者数
平成29年	51	23	10
平成30年	52	28	8
令和元年	45	18	7
令和2年	23	5	7
令和3年	46	25	6

イ 登録者の状況

(令和3年12月末)

総数	R3 年末現在の登録者		R3 年中の新登録患者		R3 年中の 死亡者数
	活動性 (結核の治療を 要する者)	不活動性 (治療を要しないが 経過観察を要する者)	総数	うち潜在性 結核感染症 患者	
56	10	46	46	25	6

ウ 年末登録患者の受療状況

(令和3年12月末)

区分	入院	在宅医療	医療なし	医療状況不明	計
	1	9	46	0	56

エ 新登録患者数の登録時受療状況

(令和3年1月～令和3年12月)

区分	肺結核活動性 塗抹陽性	肺結核活動性 その他の菌陽性	肺結核活動性 菌陰性/不明	肺外結核 活動性	潜在性結核 感染症	計
患者数	11	4	0	6	25	46
年代	0～4	0	0	0	17	17
	5～9	0	0	0	0	0
	10～14	0	0	0	0	0
	15～19	0	0	0	0	0
	20～29	0	0	0	2	2
	30～39	0	0	0	0	1
	40～49	0	0	0	1	1
	50～59	1	1	0	0	1
	60～69	1	0	0	0	2
70以上	9	3	0	3	3	18

オ 家庭訪問等指導の実施状況

(令和3年1月～令和3年12月)

訪問指導・来所相談			DOTS 実施状況			
年末 登録者数	訪問指導 来所相談 実数	訪問・来所 相談実施率 %	地域 DOTS 対象者数	DOTS 実施件数		
				タイプ A	タイプ B	タイプ C
46	45	98	32	0	0	32

注2 DOTS実施件数は、タイプA（治療中断リスクが高い患者）タイプB（服薬支援が必要な患者）、タイプC（A、B以外の患者）毎に地域DOTSを実施した実人数

カ コホート検討会

開催日	助言者	参加者
12月14日	結核予防会結核研究所 対策支援部 副部長 永田 容子 氏	当課、及び藤沢市保健所保健予防課において 結核対策に携わる職員（管理職・医師・保健 師・事務）10人

※当課にて開催、藤沢市保健所保健予防課に参加依頼をした。

キ 管理検診実施状況

(令和3年4月～令和4年3月)

対象者数 (延べ)	受診者数			受診率 (%)	受診結果	
	当所	委託医療機関	その他		要医療者数	要観察者数
78	0	18	56	94.9	0	47

ク 結核医療費の被保険者等別公費負担の状況

(令和3年1月～令和3年12月)

		被用者保険		国民健康保険			高齢 医療	生活 保護法	その他	計
		本人	家族	一般	退職 本人	退職 家族				
37 条	2年末 現在	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	3年中 承認数	0	0	4	0	0	19	0	0	23
	3年中 解除数	0	0	3	0	0	18	0	0	21
	3年末 現在	0	0	1	0	0	1	0	0	2
37 条の 2	申請	9	12	11	0	0	14	1	0	47
	適正	9	12	11	0	0	14	1	0	47
	承認	9	12	11	0	0	14	1	0	47

ケ 結核医療費支払状況

(令和3年3月～令和4年2月診療分)

	支払基金		国保連		合計	
	37条の2	37条	37条の2	37条	37条の2	37条
件数	63	1	98	24	161	25
金額	87,865	577,450	95,076	1,968,292	182,941	2,545,742
総医療費	—	—	—	—	1,135,380	14,987,395

(2) 健康診断

ア 接触者健康診断

(令和3年4月～令和4年3月)

対象者数	受診者数		受診率 (%)	受診結果		
	当所	医療機関等		発見患者数	発病のおそれ があると診断 された者の数	潜在性結核 感染症
122	96	26	100	0	3	1

総計	検査内容(重複あり)			
	I G R A検査	ツベルクリン反応検査	胸部レントゲン検査	結核菌検査
131	115	0	14	2

※ I G R A検査、ツベルクリン反応検査、胸部レントゲン検査、結核菌検査の一部は外部医療機関に委託

イ 定期健康診断 (令和3年4月～令和4年3月)

区分	対象施設数	受診者数
事業者	106	4208
学校長	10	1980
施設長	9	469
市町村長	2	26760
計	127	33417

(3) 普及啓発

ア 結核医療従事者等研修

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

イ 衛生教育

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

ウ 結核予防週間

事項	内容
庁内デジタルサイネージの広報、管内医療機関での結核予防週間に関わる普及啓発ポスターの掲載、掲示	「その症状、結核かも?! 新型コロナウイルス感染症だけじゃない結核も忘れないで!」 ※結核予防週間に合わせて、新型コロナウイルス感染症に関わる受診の控え、健康診断の機会の減少による結核の発見の遅れの増加が懸念されていることを周知。

(4) 感染症診査協議会 (結核)

ア 委員名簿

(任期 令和3年4月1日～令和4年3月31日)

氏名	所属	選出区分	職種
西川 正憲	藤沢市民病院	感染症指定医療機関 (藤沢市民病院) 推薦	医師
塚本 玲三	茅ヶ崎徳洲会病院	茅ヶ崎医師会推薦	医師
富田 章夫	至誠堂医院	茅ヶ崎医師会推薦	医師
内嶋 順一	みなと横浜法律事務所	神奈川県弁護士会推薦	弁護士
高田 実	茅ヶ崎市人権擁護委員会	茅ヶ崎市人権擁護委員会推薦	人権擁護委員

イ 開催回数 (結核)

定例24回、臨時3回

ウ 診査件数 (結核)

(令和3年4月～令和4年3月)

	18条報告	19条報告	20条		37条の2			
			1項	4項	新規	継続	変更	退院後の継続
件数	6	6	6	16	34	10	1	6
合格			6	16	34	10	1	6
不合格			0	0	0	0	0	0

※ 20条1項は臨時開催による診査件数含まず

2 感染症予防

(1) 感染症発生状況（結核・新型コロナウイルス感染症は除く）

	一類	二類 (結核除く)	三類	四類	五類	計
平成29年度	0	0	3	3	11	17
平成30年度	0	0	3	3	60	66
令和元年度	0	0	3	6	22	31
令和2年度	0	0	1	1	9	11
令和3年度	0	0	1	1	10	12

ア 一・二類感染症発生状況（結核・新型コロナウイルス感染症は除く）

発生なし

※ 二類の結核については、「4-1 結核予防」をご参照ください。新型コロナウイルス感染症については「4-3新型コロナウイルス感染症」をご参照ください。

イ 三・四・五類感染症発生状況

	類型	届出 件数	行政検査実施延数		
			接触者健診	陰性確認	他からの調査 依頼件数
腸管出血性大腸菌感染症	三類	1	0	0	1
レジオネラ症	四類	1	0	0	0
アメーバ赤痢	五類	2	0	0	0
後天性免疫不全症候群	五類	1	0	0	0
水痘（入院例）	五類	1	0	0	0
梅毒	五類	6	0	0	0
計		12	0	0	1

(2) 感染症発生動向調査検査実施状況

	類型	感染症発生動向調査事業		
		病原体定点	その他	他からの調査 依頼件数
麻しん・風しん	五類		2	0
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	五類	3	0	0
マイコプラズマ肺炎	五類	0	0	0
咽頭結膜熱	五類	0	0	0
感染性胃腸炎（ウイルス性）	五類	4	0	0
流行性耳下腺炎	五類	4	0	0
インフルエンザ	五類	0	0	0
手足口病	五類	5	0	0
ヘルパンギーナ	五類	1	0	0
計		17	2	0

(3) 感染症流行発令状況

発令日	感染症名	発令等	備考
令和3年中の感染症流行注意報・警報の発令はなし			

* (参考) 感染症 警報・注意報レベルの基準値

感染症	警報レベル		注意報レベル	流行開始目安
	開始基準値	終息基準値	基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10	1
咽頭結膜熱	3	1		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4		
感染性胃腸炎	20	12		
水痘	2	1	1	
手足口病	5	2		
伝染性紅斑	2	1		
ヘルパンギーナ	6	2		
流行性耳下腺炎	6	2	3	
急性出血性結膜炎	1	0.1		
流行性角結膜炎	8	4		

(4) インフルエンザ及びインフルエンザ様疾患による学年閉鎖、学級閉鎖状況

施設	平成 29/30 年	平成 30/31 年	平成 31/令和 2 年	令和 2/3 年	令和 3/4 年
保育所、幼稚園	12	8	3	0	0
小学校	146	87	63	0	0
中学校	19	13	3	0	0
その他の学校	2	6	1	0	0
計	179	115	70	0	0

(5) 講演会 (依頼含む)

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

	開催日	内容	参加人数	講師
1	11月 2日	保育園・幼稚園における 感染症対策研修	50 人	茅ヶ崎市立病院 感染管理認定看護師 師長 蘭賀都己
		計	人	

(6) 集団感染症発生報告および指導状況

	件数	(再掲) 現地指導 件数	発熱・呼 吸器	胃腸炎	疥癬	リンゴ病	手足口 病
保育園	18	1	16	2	0	0	0
高齢者施設等	0	0	0	1	0	0	0
障害者施設	0	0	0	0	0	0	0
病院	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	16	3	0	0	0

(7) 蚊の生息調査 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(8) 風しん抗体検査（妊婦回り等）

対象者：妊娠を希望する女性、妊娠を希望する女性の配偶者・パートナー又は、風しん抗体価が低い妊娠の配偶者・パートナーでいずれも今までに風しんの予防接種歴・り患歴がなく、抗体検査も受けたことがない人。

委託医療機関（88箇所）での実施件数及び検査結果

受検者居住地	陽性	判定保留	陰性	計
茅ヶ崎市	63	2	23	88
寒川町	7	0	6	13
計	70	2	29	101

※H I 法…8倍以下を陰性、E I A法…6.0未満を陰性。

(9) 風しん抗体検査（第5期風しん抗体検査事業）

2018年7月以降、特に関東地方において風しん患者数が増加しており、患者の中心は30代から50代の男性でした。

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、これまで公的な風しんの予防接種を受ける機会がなく、他の世代に比べて抗体保有率が低くなっています。このことから、国は昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を風しんに係る定期接種（風しんの第5期の定期接種）の対象者とし、公的な予防接種を1回受ける機会を設けました。

また、予防接種の前置措置として抗体検査を実施し、その結果陰性だったものを予防接種の対象とした。なお、今後の風しんの発生及びまん延を防止するためには、可及的速やかに該世代の男性の抗体保有率を上昇させる必要があることから、令和4年3月31日までの時限措置となっておりますが、3年間延長となり令和7年3月31日までとなりました。

・接種者数（接種日ベース）

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
①	風しんの追加的対策事業対象者数 (年度末時点)	33,219	33,218	33,218
②	抗体検査実施件数	5,565	1,931	1,471
③	受験率(②/①)	16.75%	5.81%	4.43%
④	②のうち陰性	1,498	488	407
⑤	予防接種実施件数	1,354	419	406
⑥	接種率(⑤/④)	90.39%	85.86%	99.75%

3 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症は2019年12月に中国武漢市で感染が確認された後、県内では2020年1月16日に1例目の患者が確認された。

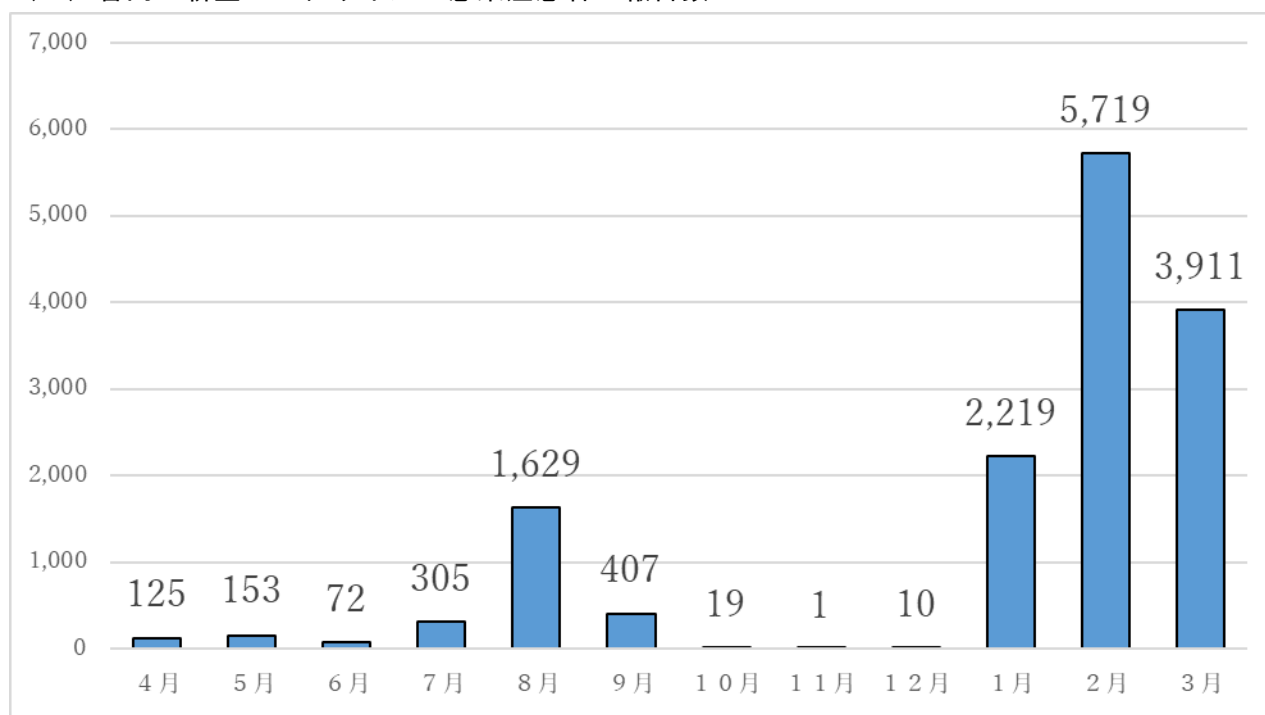
管内では2020年3月5日に1例目の患者が確認され、2021年（令和2年度）は4月2日に4例目の患者発生があった。その後、感染者数が増加傾向にあることから、管内での蔓延防止を目的に2021年4月10日より「新型コロナウイルス患者対策班」を設置し対応にあたっている。

(1) 新型インフルエンザ等対策会議

開催日	会議名	議題
令和3年 4月30日	第1回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルスの市内感染状況について 2 新型コロナウイルス感染症に関する業務の対応状況について 3 その他
5月10日	第2回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルスの市内感染状況及びまん延防止等重点措置の適用について (1) 市内感染状況及びまん延防止等重点措置の概要について (2) 公の施設について (3) 職員の感染防止について 2 新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針の見直しについて 3 その他
6月21日	第3回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルスの市内感染状況及びまん延防止等重点措置区域の指定解除に伴う本市の対応について (1) 市内感染状況について (2) 公の施設について (3) 職員の感染防止について (4) 学校教育における新型コロナウイルス感染症への対応について 2 新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針の見直しについて 3 その他
7月20日	第4回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルスの市内感染状況及びまん延防止等重点措置区域の指定に伴う本市の対応について (1) 市内感染状況について (2) 公の施設について (3) 職員の感染防止について (4) 学校教育における新型コロナウイルス感染症への対応について 2 新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針の見直しについて 3 その他

開催日	会議名	議題
8月2日	第5回 新型インフルエンザ等対策本部	1 市内感染状況について 2 新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針の見直しについて 3 その他
9月30日	第6回 新型インフルエンザ等対策本部	1 市内感染状況について 2 新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針の見直しについて 3 今後の予測と対応について 4 その他
12月13日	第7回 新型インフルエンザ等対策本部	1 子育て世帯への臨時特別給付・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金に関する事務について 2 その他
令和4年 1月20日	第8回 新型インフルエンザ等対策本部	1 新型コロナウイルスの市内感染状況及びまん延防止等重点措置区域の指定に伴う本市の対応について (1) 市内感染状況について (2) 公の施設について (3) 職員の感染防止について (4) 学校教育における新型コロナウイルス感染症への対応について 2 新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針の見直しについて 3 その他

(2) 管内の新型コロナウイルス感染症患者の報告数



(3) 相談センター

ア 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	916	1,389	851	1,362	3,506	1,449

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	571	308	317	2,804	3,345	2,515	19,333

イ 相談者内訳

	男	女	不明	計
市民	7,203	9,404	49	16,656
町民	531	647	4	1,182
企業・施設等	352	179	11	542
管轄外	168	149	1	318
医療機関	47	48	2	97
不明	230	291	17	538
計	8,531	10,718	84	19,333

ウ 相談者内容

	症状あり (PCR希望)	症状なし (PCR希望)	体調不良 (今後の対応)	COCOA	その他	計
件数	6,616	1,141	4,027	227	7,322	19,333

エ 対応方法

	受診勧奨	相談終了	外来調整	その他	計
件数	8,306	10,913	114	0	19,333

(4) 受診調整・地域療養

- ・自宅療養中に受診が必要な患者の受診調整を行っている。
- ・ドライブスルー検査は10月で終了となり、11月から茅ヶ崎医師会と訪問看護ステーションと委託契約し、地域療養の神奈川モデル「茅ヶ崎版」が開始した。

	R 3										R 4			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ドライブスルー	164	208	126	417	345	32	3	0	0	0	0	0	1,295	
医療機関受診	108	127	92	317	372	67	9	1	17	25	24	18	1,177	
地域療養 神奈川モデル 「茅ヶ崎版」	医師会	-	-	-	-	-	-	-	-	54	88	75	217	
	ファスト	-	-	-	-	-	-	-	-	8	20	10	38	
	訪看	-	-	-	-	-	-	-	1	56	108	85	250	
	272	335	218	734	717	99	12	1	18	143	240	188	2,977	

(5) 患者対応

ア 月別発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	125	153	72	305	1,629	407	19	1	10	2,219	5,719	3,911	14,570
1日平均	4.16	4.93	2.40	9.83	52.54	13.56	0.61	0.03	0.32	71.58	204.25	126.16	40.86

イ 居住地別発生状況

総数	茅ヶ崎市	寒川町	管外
14,570	12,013	2,092	465

ウ 男女別

総数	男性	女性
14,570	7,321	7,249

エ 新登録患者数の登録時症状

- ・軽症者が96.5%と最も多く、次いで無症状者が2.3%であった。
- ・患者の年代は10歳未満が17.1%と最も多く、次いで40歳代が17.0%、10歳代15.6%であった。

区 分	無症状	軽症	中等症	重症	合計 (割合%)	内死亡者	
患者数 (割合%)	339 (2.3)	14,064 (96.5)	166 (1.1)	1 (0.1)	14,570	53 (0.36)	
年 代	0～9	44	2,438	1	0	2,483 (17.1)	0
	10～19	33	2,235	0	0	2,268 (15.6)	0
	20～29	40	2,098	2	0	2,140 (14.7)	0
	30～39	34	2,112	13	0	2,159 (14.8)	1
	40～49	42	2,414	15	0	2,471 (17.0)	1
	50～59	38	1,431	27	1	1,497 (10.3)	4
	60～69	27	612	15	0	654 (4.4)	5
	70～79	33	396	27	0	456 (3.1)	5
	80～89	35	241	46	0	322 (2.2)	23
	90～	13	87	20	0	120 (0.8)	14

オ 主な療養場所（延べ） ※管外通報分含む患者数、重複あり

	自宅療養	施設療養	入院
件数	16,566	465	682
割合(%)	93.52%	2.63%	3.85%

カ 自宅療養者の療養期間

日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
件数	42	217	312	247	316	527	971	1,987	3,495	5,288	2,949	96	57	22	40

キ 宿泊療養者の療養期間

日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15日以上
件数	2	3	8	18	30	43	80	126	103	31	10	7	1	0	3

ク 入院治療者の入院期間

日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15日以上
件数	0	9	6	12	17	22	34	51	49	61	99	100	44	20	158

(6) 施設調査の実施状況

ア 施設調査数

保育園 幼稚園	学校	医療機関	高齢者 施設	障がい者 施設	企業	計
66	42	40	169	58	34	409

イ 集団PCR検査実施状況

・保健所が集団検査としてPCR検査を実施した施設別及び受検者数

※施設独自に集合検査した場合は除く

	保育園 幼稚園	学校	医療 機関	高齢者 施設	障がい者 施設	企業 その他	計
件数	10	6	0	4	4	0	24
受検者数	185	147	0	71	96	0	499

(7) 医療費支払い状況

ア 入院医療費（令和3年3月～令和4年2月実施分）

	支払基金	国保連	合計
件数	381	364	745
金額	54,211,826	23,021,626	77,233,452

イ 検査費（行政検査委託分）

（令和3年3月～令和4年2月診療分）

	支払基金	国保連	合計
件数	36,615	21,892	58,507
金額	156,357,270	58,181,484	214,538,754

(8) 普及啓発等

・従事者等研修

開催日	内容	講師	参加者
5月21日	入道雲・水平線（障がい者支援施設）での新型コロナ対応	保健予防課 井上 郁子 宮崎 久美子	施設職員

(9) 感染症診査協議会（新型コロナウイルス感染症分）

・診査件数

（令和3年4月～令和4年3月）

	18条報告	19条報告	20条	
			1項	4項
件数	4993	683	580 (460)	
合格			580 (460)	
不合格			0	

※ () は20条1項臨時開催による診査件数

※ 20条4項の諮問は令和2年4月22日付健感発0422第3号に基づき諮問なし

※ 18条の自宅療養者に対する就業制限は令和4年1月31日付改正事務連絡に基づき廃止したため第21回より報告なし

(10) 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応の経過

施行日		発信者	見出し	保健所の対応
4	20	国・県	まん延防止等重点措置の発令	特別措置法に基づくまん延防止等重点措置に係る神奈川県実施指針」に基づき、重点措置地域に横浜市・川崎市・相模原市を指定。
4	23	国	第3回緊急事態宣言発出	緊急事態措置を実施すべき期間を令和3年4月25日から5月11日まで、東京都、京都府、大阪府及び兵庫県に発出。
5	11	県	入院優先度判断スコア改訂	入院優先度判断スコアVer.2運用開始。 肺炎像の判断基準について明記。心血管疾患については、現在治療を必要とするものへ変更。悪性腫瘍については治療中のものへ変更。
5	12	国・県	まん延防止期間延長	重点措置地域に、茅ヶ崎市寒川町を含む6市2町を指定。
5	20	県	地域療養の神奈川モデル更新	自宅療養者へのフォローアップを実施してきたが、悪化リスクのある患者・悪化が疑われる患者の早期医療介入を可能とする新体制を目指し、地域に応じて在宅医療チームを編成。
6	1	国・県	まん延防止期間の延長	平塚市・小田原市・秦野市の3市を重点措置地域に加えて延長。
6	4	国・県	事業所における濃厚接触者の候補範囲の特定・提示	緊急事態宣言対象地域またはまん延防止等重点措置区域に指定されている期間中に限り、陽性者が確認された事業所が、一定の基準に基づき濃厚接触者の候補を提示し保健所が適切と認定した場合において必要な検査を実施することが可能となった。
6	18	国	まん延防止期間の延長	神奈川県に適用していた「まん延防止等重点措置」を、7月11日まで延長。 まん延防止等重点措置を行う区域（措置区域）は、「横浜市、川崎市、相模原市、小田原市、厚木市、座間市」に拡大。
8	2	国	緊急事態措置の実施区域の変更及び延長	緊急事態措置を実施すべき区域を東京都、沖縄県の2都県に埼玉県、千葉県、神奈川県及び大阪府を加えて、緊急事態宣言を延長。
8	4	国・県	感染拡大を踏まえた患者療養の考え方	入院させる必要がある患者以外は、自宅療養を基本とし、家庭内感染の恐れや自宅療養ができない事情等がある場合に宿泊療養を活用することが可能と示された。
8	13	国・県	濃厚接触者への検査促進	緊急事態宣言対象地域、又はまん延防止等重点措置区域においては、これら地（区）域に指定されている期間中に限り、保健所との間で、行政検査に関する委託契約を結んでいる医療機関は、医師が陽性と診断した者の同居家族等の濃厚接触の可能性のある者にもなるべく検査を実施するよう周知した。
8	17	県	入院優先度判断スコア改訂	入院優先度判断スコアVer.3運用開始 ① ハイリスク因子という表現から基礎疾患因子という表現へ変更 ② ワクチン2回接種後14日以上経過（－1）を追加

8	27	県	妊婦対応強化	妊婦、新生児のコロナ患者にも適切に対応するため ① 新型コロナウイルス感染症妊産婦相談窓口を設置 ② 医療体制の整備 ③ 療養中相談体制の整備 を強化した。
9	8	県	Webフォームでの健康情報の聞き取り開始	従来、陽性が確定した患者に保健所が電話で健康状態等を確認していたが、保健所の逼迫状況を受け、検査後にスマートフォン等により聞き取り項目の回答ができるWebフォーム「療養のための質問票」を整備。
9	30	国	緊急事態宣言解除	国は、本県に発出していた緊急事態宣言を解除し、まん延防止等重点措置に移行。
10	22	国・県	まん延防止等重点措置の解除	まん延防止等重点措置を解除。
11	1	市	地域療養の神奈川モデル 茅ヶ崎版開始	地域療養の神奈川モデル「茅ヶ崎版」開始。 茅ヶ崎医師会及び訪問看護ステーションに入院優先度判断スコア5点以上の自宅療養患者の経過観察を依頼。
12	13	県	無料検査を実施	新型コロナウイルス感染症対策と日常生活の回復の両立を図るため、無症状者を対象に無料検査を実施。
12	25	県	濃厚接触者の配食サービス実施	県医療危機対策本部自宅療養グループにおいて、オミクロン株濃厚接触者に対して配食サービスを実施。
1	4	県	入院優先度判断スコア Ver. 3.1の運用開始	これまで「ワクチン2回接種後14日以上経過」した患者はスコアを「-1」としていたが、「ワクチン2回接種(接種後14日以降6か月まで)または3回接種」の患者スコアを「-1」に変更。
1	5	国	濃厚接触者の観察期間の変更	濃厚接触者の待機期間は14日間を社会的機能維持者は陽性者との最終接触日から10日間に短縮。
1	12	県	保健所における積極的疫学調査の優先順位が変更	積極的疫学調査の優先順位を変更。 優先度「高」を1.医療機関 2.高齢者施設・福祉施設等 優先度「中」を学校(小・中・高等)・幼稚園・保育園 優先度「低」を市中の一般感染者
1	14	国/県	まん延防止等重点措置の延長	まん延防止等重点措置の期間を、3月6日まで延長することを決定。
1	18	県・市	濃厚接触者の対象の変更	濃厚接触者は基本同居家族とし、友人等への連絡は、陽性者から連絡するように変更。ただし、優先度「中」以上は保健所で濃厚接触者を特定。

1	21	県	重点観察対象者の定義の明確化	重点観察対象者の定義を以下のいずれかの条件に決定。 ① 50歳以上もしくは5歳以下 ② SpO2：95%以下 重症化リスク因子あり
1	21	県	濃厚接触者の観察期間の変更	1月14日厚生労働省に通知に基づき、濃厚接触者の健康観察期間を変更。 ① 社会的機能維持者：最終接触日を0日としてPCR検査で6日目検査陰性で解除、抗原検査キットで6日目検査し、陰性、7日目検査し、陰性で解除。 ② 勤務を続ける医療従事者：1日目から毎日検査して、陰性で勤務可能、PCR検査陰性で6日目解除、抗原検査キット陰性で7日目に解除。 ③ 通常の濃厚接触者：最終接触日から11日目に解除。
1	21	国・県	まん延防止等重点措置	オミクロン株によって、新規感染者が激増し、国は、首都圏1都3県などに対して、1月21日から2月19日まで適用を決定。
1	26	県	宿泊療養対象者の変更	入所希望者が増加したこと等の理由から、入院優先度スコア3点以上に変更。
1	28	国	濃厚接触者の観察期間の変更	感染拡大による社会経済活動維持のために濃厚接触者の健康観察期間を変更。 ① 社会的機能維持者：最終接触日を0日として4日目と5日目に抗原検査キットで陰性確認後、解除。 ② 勤務を続ける医療従事者：抗原検査キットにて1日目から毎日検査して陰性で出勤可能、5日目に解除。 通常の濃厚接触者：最終接触日から7日目に解除。
1	28	国	無症状病原体保有者の療養期間の変更	無症状患者（無症状病原体保有者）の療養解除基準について、検体採取から「7日間」を経過した場合は療養解除とする。
1	28	県	自主療養開始	重症化リスクの低い感染者は、抗原検査キットや無料検査で陽性が判明した場合は、医療機関の診断を待たずに自ら療養を始められる「自主療養」の選択が可能。
1	28	県	配食サービス対象者の限定	重点観察対象者以外の患者に対する配食サービスを廃止。
2	1	県	陽性者に対するSMS発信	携帯電話番号登録のある陽性患者に対して、自動的にSMSが発信される。 ① Webフォーム入力直後 陽性判明後（県が発生届を確認した翌日午後3～4時）
2	18	県	配食サービス対象者の変更	自宅療養者（重点観察者以外）及び自主療養者で経済的事情等により食料品確保が困難な患者へ配食サービスを開始。
2	24	県	重点観察対象者の変更	重点観察対象者が変更。 ① 65歳以上もしくは2歳未満 ② SpO2：95%以下 ③ 40歳以上65歳未満のうち、重症化リスク因子を1つ以上

				<p>持つもの。</p> <p>④年齢に関わらず妊婦全員</p>
3	1	県	自主療養証明書運用の変更	自主療養者向けの「療養証明書（自主療養専用）」の発行ができるように運用方法変更。
3	18	県	A I コール対応変更	携帯電話番号登録のある陽性患者に対して、A I コールは複数患者がいる場合にも対応可能。
3	21	国・県	まん延防止等重点措置解除	<p>まん延防止等重点措置の解除。</p> <p>コロナ対応病床を、「災害特別フェーズ」から「フェーズ4」へ引き下げ、医療機関における通常医療の抑制を解除。</p>

4 肝臓疾患対策

(1) 検査

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	令和3年度
H C V 抗体検査 (陽性者数)	4 (0)	5 (0)	9 (0)	1 (0)	10 (0)
H B V 抗原検査 (陽性者数)	4 (0)	5 (0)	9 (0)	1 (0)	10 (0)

(2) 肝炎治療受給者証申請数

	総計	核酸アナログ	インターフェロン	3剤併用	インターフェロンフリー
平成 24 年度	129	81	33	15	
平成 25 年度	125	88	20	17	
平成 26 年度	182	101	6	29	46
平成 27 年度	305	110	0	3	192
平成 28 年度	195	120	1	0	74
平成 29 年度	163	122	0	0	41
平成 30 年度	175	136	0	0	39
令和元年度	157	139	1	1	16
令和 2 年度	87	59	1	0	27
令和 3 年度	175	152	1	0	22

※ 平成23年11月から3剤併用療法の医療費助成開始

※ 平成26年9月からインターフェロンフリー治療の医療費助成開始

※ 平成29年度からは、神奈川県からの受託により申請受付を実施

5 エイズ予防

(1) エイズ相談・検査

ア エイズ相談・検査実施状況

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	2年度	3年度
相談	298	333	422	229	131	86	60	76	26	29	56
検査	149	151	178	112	90	57	55	56	16	26	38

イ エイズ検査（性・年齢別）実施状況

年代	計	0-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上
男	20	0	9	2	6	2	1
女	18	0	8	5	0	4	1
陰性	38	0	17	7	6	6	2

(2) エイズ予防普及事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

イ 地域エイズ予防啓発事業

※新型コロナウイルス感染症の影響により開催実績なし

6 難病対策

(1) 指定難病医療受給者数

ア 疾患別・市町別患者数

(令和4年3月末)

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	3	0	3	39	中毒性表皮壊死症	0	0	0
2	筋萎縮性側索硬化症	22	1	23	40	高安動脈炎	7	1	8
3	脊髄性筋萎縮症	2	0	2	41	巨細胞性動脈炎	3	0	3
4	原発性側索硬化症	0	0	0	42	結節性多発動脈炎	1	0	1
5	進行性核上性麻痺	15	1	16	43	顕微鏡的多発血管炎	17	1	18
6	パーキンソン病	249	44	293	44	多発血管炎性肉芽腫症	4	2	6
7	大脳皮質基底核変性症	4	1	5	45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	15	5	20
8	ハンチントン病	1	0	1	46	悪性関節リウマチ	3	0	3
9	神経有棘赤血球症	0	0	0	47	バージャー病	4	1	5
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	48	原発性抗リン脂質抗体症候群	2	2	4
11	重症筋無力症	56	7	63	49	全身性エリテマトーデス	109	33	142
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	50	皮膚筋炎／多発性筋炎	42	9	51
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	50	18	68	51	全身性強皮症	50	12	62
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	12	0	12	52	混合性結合組織病	30	4	34
15	封入体筋炎	2	0	2	53	シェーグレン症候群	16	4	20
16	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	54	成人スチル病	6	2	8
17	多系統萎縮症	20	6	26	55	再発性多発軟骨炎	0	0	0
18	脊髄小脳変性症	43	8	51	56	ベーチェット病	28	4	32
19	ライソゾーム病	1	1	2	57	特発性拡張型心筋症	17	5	22
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	58	肥大型心筋症	4	0	4
21	ミトコンドリア病	4	0	4	59	拘束型心筋症	0	0	0
22	もやもや病	17	5	22	60	再生不良性貧血	14	4	18
23	プリオン病	0	0	0	61	自己免疫性溶血性貧血	4	0	4
24	亜急性硬化性全脳炎	1	0	1	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3	0	3
25	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	63	特発性血小板減少性紫斑病	25	6	31
26	HTLV-1関連脊髄症	2	0	2	64	血栓性血小板減少性紫斑病	3	0	3
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	65	原発性免疫不全症候群	6	1	7
28	全身性アミロイドーシス	4	1	5	66	IgA腎症	16	2	18
29	ウルリッヒ病	0	0	0	67	多発性嚢胞腎	16	3	19
30	遠位型ミオパチー	0	1	1	68	黄色靭帯骨化症	5	2	7
31	バスレムミオパチー	0	0	0	69	後縦靭帯骨化症	38	7	45
32	自己食空胞性ミオパチー	0	0	0	70	広範脊柱管狭窄症	3	1	4
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	32	4	36
34	神経線維腫症	9	0	9	72	下垂体性ADH分泌異常症	7	0	7
35	天疱瘡	2	1	3	73	下垂体性TSH分泌亢進症	1	0	1
36	表皮水疱症	0	0	0	74	下垂体性PRL分泌亢進症	4	0	4
37	膿疱性乾癬（汎発型）	3	0	3	75	クッシング病	1	1	2
38	ステイヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	13	4	17	116	アトピー性脊髄炎	0	0	0
78	下垂体前葉機能低下症	38	3	41	117	脊髄空洞症	2	0	2
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	1	0	1	118	脊髄髄膜瘤	0	0	0
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	119	アイザックス症候群	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	1	1	120	遺伝性ジストニア	1	0	1
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	121	神経フェリチン症	0	0	0
83	アジソン病	0	0	0	122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	0	0
84	サルコイドーシス	10	0	10	123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0
85	特発性間質性肺炎	21	2	23	124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0
86	肺動脈性肺高血圧症	5	1	6	125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	126	ベリー症候群	0	0	0
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	8	3	11	127	前頭側頭葉変性症	2	1	3
89	リンパ管筋腫症	0	0	0	128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	1
90	網膜色素変性症	42	5	47	129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0	0	0
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0	130	先天性無痛無汗症	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	1	0	1	131	アレキサンダー病	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	20	6	26	132	先天性核上性球麻痺	0	0	0
94	原発性硬化性胆管炎	0	1	1	133	メビウス症候群	0	0	0
95	自己免疫性肝炎	3	0	3	134	中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0	0	0
96	クローン病	97	15	112	135	アイカルディ症候群	0	0	0
97	潰瘍性大腸炎	239	74	313	136	片側巨脳症	0	0	0
98	好酸球性消化管疾患	1	1	2	137	限局性皮質異形成	0	0	0
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	2	0	2	138	神経細胞移動異常症	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	140	ドラバ症候群	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0
103	CFC症候群	0	0	0	142	ミオクロニー欠伸てんかん	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	0	0	145	ウエスト症候群	0	0	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	0	0	146	大田原症候群	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	2	0	2
110	ブラウ症候群	0	0	0	149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0
111	先天性ミオパチー	1	0	1	150	環状20番染色体症候群	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	151	ラスムッセン脳炎	0	0	0
113	筋ジストロフィー	9	0	9	152	PCDH19関連症候群	0	0	0
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	194	ソトス症候群	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	195	ヌーナン症候群	1	0	1
157	スタージ・ウェーパー症候群	0	0	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0
158	結節性硬化症	2	0	2	197	1p36欠失症候群	0	0	0
159	色素性乾皮症	0	0	0	198	4p欠失症候群	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	199	5p欠失症候群	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	7	1	8	201	アンジェルマン症候群	1	0	1
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	202	スミス・マギニス症候群	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	203	22q11.2欠失症候群	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	204	エマヌエル症候群	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0
167	マルファン症候群	2	1	3	206	脆弱X症候群	0	0	0
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	0	207	総動脈幹遺残症	0	0	0
169	メンケス病	0	0	0	208	修正大血管転位症	1	0	1
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	209	完全大血管転位症	0	0	0
171	ウィルソン病	1	0	1	210	単心室症	1	0	1
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	211	左心低形成症候群	0	0	0
173	VATER症候群	0	0	0	212	三尖弁閉鎖症	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	215	ファロー四徴症	5	1	6
177	有馬症候群	0	0	0	216	両大血管右室起始症	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	2	2	217	エプスタイン病	1	0	1
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	218	アルポート症候群	0	0	0
180	ATR-X症候群	0	0	0	219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	220	急速進行性糸球体腎炎	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0	221	抗糸球体基底膜腎炎	3	0	3
183	ファイファー症候群	0	0	0	222	一次性ネフローゼ症候群	7	1	8
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	0	0	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	1	1
185	コフィン・シリズ症候群	0	0	0	224	紫斑病性腎炎	2	0	2
186	ロスモンド・トムソン症候群	0	0	0	225	先天性腎性尿崩症	1	0	1
187	歌舞伎症候群	0	0	0	226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	227	オスラー病	3	0	3
189	無脾症候群	0	0	0	228	閉塞性細気管支炎	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	0	1
191	ウェルナー症候群	0	0	0	230	肺胞低換気症候群	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	231	α1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0	0	0	232	カーニー複合	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	0	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	1	0	1	274	骨形成不全症	0	0	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1	0	1	276	軟骨無形成症	1	0	1
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	1	1	2	277	リンパ管腫症／ゴーハム病	0	0	0
239	ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0	0	0	278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	1	1	279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	1	0	1
241	高チロシン血症1型	0	0	0	280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0	1	1
242	高チロシン血症2型	0	0	0	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0
244	メーブルシロップ尿症	0	0	0	283	後天性赤芽球癆	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	285	ファンconi貧血	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	287	エプスタイン症候群	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	0	1
250	グルタル酸血症2型	0	0	0	289	クロンカイト・カナダ症候群	1	0	1
251	尿素サイクル異常症	0	0	0	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	291	ヒルシュスブルング病（全結腸型又は小腸型）	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	292	総排泄腔外反症	0	0	0
254	ボルフィリン症	0	0	0	293	総排泄腔遺残	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	296	胆道閉鎖症	1	0	1
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	297	アラジール症候群	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	298	遺伝性膵炎	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	299	嚢胞性線維症	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	300	IgG4関連疾患	8	0	8
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	301	黄斑ジストロフィー	0	0	0
263	脳髄黄色腫症	0	0	0	302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0
264	無βリボタンパク血症	0	0	0	303	アッシャー症候群	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0
266	家族性地中海熱	2	0	2	305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0
267	高IgD症候群	0	0	0	306	好酸球性副鼻腔炎	24	4	28
268	中條・西村症候群	0	0	0	307	カナパン病	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	308	進行性白質脳症	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	309	進行性ミオクローヌステんかん	0	0	0
271	強直性脊椎炎	2	3	5	310	先天異常症候群	0	0	0

疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計	疾患番号	疾患名	茅ヶ崎市	寒川町	計
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	326	大理石骨病	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	328	前眼部形成異常	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	329	無虹彩症	2	0	2
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX1B関連腎症	0	0	0	330	先天性気管狭窄症	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	331	特発性多中心性キャッスルマン病	2	0	2
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0
319	セピアブテリン還元酵素（SR）欠損症	0	0	0	334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	0	0	0	335	ネフロン癆	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	336	家族性低βリポタンパク血症1（ホモ接合体）	0	0	0
322	β-ケートチオラーゼ欠損症	0	0	0	337	ホモシステチン尿症	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0		合計	1,665	345	2,010
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0					

出典 神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課

イ 指定難病医療受給者数

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
茅ヶ崎市	1,443	1,461	1,468	1,654	1,665
寒川町	316	336	336	364	345
計	1,759	1,797	1,804	2,018	2,010

(2) 難病患者地域支援ネットワーク事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

(ア) 難病対策地域協議会・部会 ※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止

開催日	内 容	参加者数

(イ) ケースカンファレンス（担当者会議）

開催回数	疾患名	内 容
2 回	筋萎縮性側索硬化症 多系統萎縮症	・医療機器装着患者の本人・家族への支援 ・適切な医療・介護サービスについて検討

イ 医療相談等事業

(ア) 難病講演会 ※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止

開催日	内 容	講 師	参加者数

(イ) 難病相談会

開催日数	内 容	相談件数
6/25 6/28～7/9	指定難病医療受給者証の更新受付と併せて相談会を実施 6/25：寒川町役場、6/28～7/9：茅ヶ崎市保健所 相談内容：療養生活、看護・介護、福祉制度・サービス、 食事、医療、災害時について 担当：保健師	42 件

(ウ) リハビリ教室 ※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止

開催日	内 容	講師	参加者数

(エ) 患者と家族のつどい

※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止

開催日	内 容	講師又は助言者	参加者数

ウ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員による訪問指導

実施回数	延人数	従事者	内容
12回	12名	保健師	対象者：神経難病や日常生活行動に支障を生じる疾患の患者家族 内容：療養生活上の相談や症状悪化に伴う医療処置の選択について、リハビリに関すること、介護方法、介護サービスの導入等

(イ) 保健師による訪問・所内相談数

訪問延数	所内指導延数
27名	74名

(3) 在宅難病患者保健福祉従事者研修

※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止

開催日	内 容	講 師	参加者数

7 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳等交付件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
被爆者健康手帳	115	114	113	106	98
第1種健康診断 受診者証	3	2	1	1	1
第2種健康診断 受診者証	8	8	8	8	8
被爆者のこども 健康診断受診証	166	168	169	171	179
計	292	292	291	286	286

(2) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	2年度末 交付件数	令和3年度				(令和3年度末市町別)		
		新規 申請	転入 届出	転出 届出	返還 届出	茅ヶ崎市	寒川町	計
被爆者健康手帳	106	0	4	3	9	84	14	98
第1種健康診断 受診者証	1	0	0	0	0	1	0	1
第2種健康診断 受診者証	8	0	0	0	0	8	0	8
被爆者のこども 健康診断受診証	171	9	0	1	0	158	21	179
計	286	9	3	4	9	251	35	286

出典 神奈川県福祉子どもみらい局福祉部生活援護課

8 若年性認知症対策

(1) 認知症疾患相談・訪問事業

ア 相談数

	定例相談 (延べ)	随時相談 (延べ)	総数 (延べ)
平成 29 年度	7	40	47
平成 30 年度	9	109	118
令和元年度	11	157	168
令和 2 年度	6	120	126
令和 3 年度	4	222	226

イ 相談内容別

区 分	相談件数 (実数)	相談件数 (延べ)	相談内容内訳						
			疾病 一般	問題 行動	治療 関係	看護 介護	就労・ 経済的 問題	介護 保険 関係	その他
総 数	38	226	46	10	20	38	26	8	180
定例相談	4	4	4	0	1	2	0	0	1
随時相談	34	222	42	10	19	36	26	8	179

ウ 相談方法・相談者別

区 分	相談方法				相 談 者			
	電話	面接	訪問	その他	本人	家族	支援者	その他
総 数	103	19	37	68	71	111	35	76
定例相談	0	4	0	0	3	3	1	1
随時相談	103	15	37	68	68	108	34	75

エ 若年性認知症相談・訪問指導実績 (※イの相談件数の内数)

	相談実数 (人)	相談延べ 数 (回)	相談方法			
			電話	面接	訪問	その他
相談件数	17	199	89	9	34	67

(2) 認知症疾患対策地域支援事業

ア 普及啓発

「第3回ちがさきオレンジDay～みんなで支える認知症～」を高齡福祉介護課と共催

開催日	内 容	講 師 等	参加者数
12月26日	認知症当事者と医師の対談 (Zoomによるオンライン参加及び会場参加のハイブリッド方式による)	レビー小体型認知症当事者 三橋 昭 氏 松浦 謙一 氏 湘南東部総合病院 認知症疾患医療センター長 野口 佳那 氏	会場参加 44人 オンライン 参加 9人
12月26日	認知症サポーター養成講座	はしもと脳神経外科クリニック 院長 橋本 瑞基 氏	32人
12月26日 ～28日	認知症の方が描いた 「幻視・原画展」 ～認知症の方が目覚めとともに見る幻視の記録～	レビー小体型認知症当事者 三橋 昭 氏	66人

イ 若年性認知症のつどいの開催

内容	開催日	参加者数	
		実人数	延べ人数
湘南若年性 本人ミーティング	毎月第2水曜日 (※2) 9月、2月、 3月は中止	26人 内訳 〔当事者 8人〕 〔家族等 18人〕	86人 内訳 〔当事者 32人〕 〔家族等 54人〕
湘南若年性認知症のつどい うみの会 定例会 (※1)	5月12日 8月11日 11月10日 (※2) 2月9日は 中止	22人 内訳 〔家族 8人〕 〔支援者 14人〕	38人 内訳 〔家族 16人〕 〔支援者 22人〕

(※1) 自主グループ「湘南若年性認知症のつどい うみの会」と共催。

(※2) 新型コロナウイルス感染症まん延に伴うまん延防止等重点措置発令により中止とした。

ウ 市町認知症家族会への支援

家族会名	開催回数	出席回数	相談・助言
認知症を支えるボランティアの会 「ここにクラブ」 (茅ヶ崎市)	3回	0回	4回
介護者のつどい (寒川町)	7回	1回	3回

※いずれの家族会も、通常月1回の定例開催であるが、新型コロナウイルス感染症まん延防止の観点から、開催休止期間があった。

エ 神奈川県認知症等行方不明者 SOS ネットワークへの参画

内 容	受付件数	依頼件数
広域搜索協力	31 件	5 件
広域身元確認協力	2 件	0 件

※受付件数…管外の行方不明者及び身元不明者について、神奈川県より搜索協力依頼を受けた件数。

依頼件数…茅ヶ崎市及び寒川町の不明者について、神奈川県へ広域搜索協力依頼をした件数。

オ 市町認知症初期集中支援との連携・協力

内 容	参加回数	専門職別参加延べ数
茅ヶ崎市認知症初期集中支援チーム員会議	8 回	保健師 1 人 精神保健福祉士 7 人
寒川町認知症初期集中支援チーム員会議	3 回 (※)	保健師 3 人

※月 1 回の定例開催のうち、新型コロナウイルス感染症まん延防止の観点から、8 月・9 月・1 月・2 月は縮小開催となり、保健所からの参加は見合わせる事となった。

(3) 認知症疾患人材育成事業

ア 若年性認知症支援者研修

開催日	内 容	講 師	参加者数
11 月 18 日	若年性認知症研修会 「若年性認知症当事者が語る！ ～自分らしく地域で活躍するために～」	若年性認知症当事者 金田 吉司 氏 若年性認知症当事者家族 金田 みどり 氏 小和田ケアセンター施設長 吉田 靖 氏 久里浜医療センター 若年性認知症支援コーディネーター 古屋 富士子 氏 湘南東部総合病院 認知症疾患医療センター長 野口 佳那 氏	オンライン 参加 48 人 サテライト 会場参加 19 人

9 精神保健福祉対策

(1) 保健所精神保健福祉業務統計（相談・訪問指導）

ア 把握区分

	相談			訪問		
	実人員		延人員	実人員		延人員
		うち新規			うち新規	
平成 29 年度	549	549	1,938	55	55	239
平成 30 年度	588	501	2,262	123	14	273
令和元年度	594	450	2,069	117	9	284
令和 2 年度	574	450	2,132	107	30	268
令和 3 年度	554	417	1,519	102	15	272

イ 相談（性別・年齢）

	性別			年齢									
	男	女	不明	0～ 9	10～ 19	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80才 以上	不明
実人員	253	297	4	5	53	59	78	118	88	45	34	27	47
延人員	748	767	4	6	85	191	212	376	324	151	54	46	74

ウ 訪問（性別・年齢）

	性別			年齢									
	男	女	不明	0～ 9	10～ 19	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70～ 79	80才 以上	不明
実人員	53	49	0	0	2	8	18	28	22	15	4	1	4
延人員	126	146	0	0	2	23	49	59	56	65	11	1	6

エ 相談・訪問契機

	実人員	市町村	医療 機関	家族	本人	警察	教育 機関	相談支援 事業所	その他
相談	554	44	36	211	164	27	7	8	57
訪問	102	13	15	15	23	20	1	4	11

オ 相談者 ※内訳は複数回答のため計>ア把握区分延人員となる

	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	1,654	520	461	210	144	319
訪問	544	194	91	55	61	143

カ 援助方法（相談）

	計	所内面接	電話	文書	メール
相 談	1,519	208	1,309	0	2

キ 援助方法（訪問）

	計	家庭	事業所	医療機関	市町村	その他
訪 問	272	147	20	54	20	31

ク 相談種別

	計	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相 談	1,519	707	666	21	65	60
訪 問	272	142	121	5	2	2

ケ 診断名

	実人員	器質性精神障害	アルコール使用による精神及び行動の障害	アルコール以外の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性・ストレス関連障害
相談	554	5	10	2	79	65	32
訪問	102	1	4	1	37	13	5

生理的障害等	成人のパーソナリティおよび行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達の障害	小児期・青年期の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
1	9	14	11	0	1	7	1	206	111
0	5	7	3	0	0	2	2	13	9

コ 医療状況

	計	入院	通院	中断	未受診	不明
相 談	1,519	190	694	190	321	124
訪 問	272	48	154	44	22	4

サ 生活状況

	計	就労・就学	日中活動参加	在宅のみ	家事等	入院、施設入所等	不明
相 談	1,519	275	34	790	130	189	101
訪 問	272	13	13	188	9	44	5

シ 世帯状況

	計	単身世帯	同居世帯	不明
相 談	1,519	427	1,048	44
訪 問	272	93	178	1

ス 担当者 ※内訳は複数回答のため計>ア把握区分延人員となる

	計	医師	精神保健福祉士	保健師	事務職	その他職員
相 談	1,589	69	1,490	1	29	0
訪 問	272	0	272	0	0	0

セ 地域保健・健康増進事業報告

※「相談（電話）」「相談（メール）」は「相談」の内数のため相談≧相談（電話）＋相談（メール）となる

	実人員	延人員	再掲						
			老人精神保健	社会復帰	アルコール	ギャンブル	ゲーム	薬物	思春期
相 談	554	1,519	69	2	106	8	0	2	42
相談（電話）	468	1,309	53	2	99	6	0	2	35
相談（メール）	1	2	0	0	0	0	0	0	0
訪 問	102	272	11	1	8	0	0	1	1

					延人員の再掲					
心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	ひきこもり	発達障害	自殺関連	自死遺族	犯罪被害	災害
16	18	0	5	1,251	25	32	40	4	0	0
7	13	0	5	1,087	17	31	35	4	0	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
3	5	0	3	239	2	10	4	1	0	0

ソ 特定の問題群 ※内訳は複数回答のため計>ア把握区分延人員となる

	計	該当なし	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活の問題	アディクション	障害者虐待	近隣苦情
相談	1,519	1,380	4	0	22	1	0	0	59	0	53
訪問	272	248	0	0	9	0	0	0	8	0	7

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉協力者の育成啓発 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

期 間	参加人数	対 象	内 容

イ 精神保健福祉普及啓発（講演会）※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

開 催 日	参加人数	対 象	内 容

ウ 自殺対策関連事業

(ア) 自死（自殺）対策庁内連絡会

開催日	主な内容
6月22日 (書面会議)	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍における「いのち支えるちがさき自殺対策計画」の推進について・本市における主な関連事業 自殺関連事例について・「いのち支えるちがさき自殺対策計画」本市における主な関連状況進捗について

(イ) 自殺対策計画推進委員会

開催日	主な内容
10月13日	<ul style="list-style-type: none">・茅ヶ崎市・全国の自殺の状況について・茅ヶ崎市自死（自殺）対策庁内連絡会の報告について・令和2年度の自殺対策について

(ウ) 普及啓発

開催日	参加人数	対 象	内 容
7月11日	-	一般地域住民等	湘南ベルマーレホームタウンデーにおける自殺対策普及啓発
9月10日～ 9月16日	-	一般地域住民等	茅ヶ崎駅前街頭キャンペーン（のぼり旗の設置）
3月17日～ 3月24日	-	一般地域住民等	市役所ふれあいプラザにおけるメンタルヘルスに関する展示

(エ) ゲートキーパー養成

開催日	対 象	参加人数
11月5日	市役所新採用職員	20名

(オ) 相談事業

開催日	相談者数	対象	内容
7月7日 8月25日 10月7日 12月1日 2月9日	6組	一般地域住民	合同企業説明会にて精神保健に関する相談ブースの設置
9月16日 3月9日	11組	一般地域住民、福祉・医療関係職員等	こころとくらしの相談会（包括相談会） 司法書士、精神科医師、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、社会保険労務士、生活再建相談員、行政職員等による、こころの病、職場や経済的な困りごと等に対する相談会。

エ 講師派遣

月日	主催	場所	参加人数	内容
6月3日	社会福祉法人翔の会	福祉総合援助施設「空と海」	23名	健康教育
10月19日	高齢福祉介護課	地域医療センター	27名	人材育成研修
11月16日	都市政策課	茅ヶ崎市民文化会館	36名	精神障がいの普及啓発

(3) 組織育成活動

精神保健福祉関係・団体

区分	援助回数	援助内容
断酒会	10回	例会開催の協力
地域活動支援センター	12回	活動の情報共有、連携強化
茅ヶ崎市相談支援事業所連絡会	2回	活動の情報共有、連携強化 コンサルテーション

(4) 集団支援

区分	開催回数	参加人数	内容
統合失調症家族教室	0回	0名	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
アルコール教室	3回	21名	講話・グループワーク
ひきこもり家族講座・セミナー	0回	0名	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
計	3回	21名	

(5) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法 27 条）

神奈川県が行う精神保健診察に係る調査を行った。

精神保健福祉法第 23 条（平日の日中対応件数）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
件数	30	24	18	23	28

イ 精神病院実地指導・実地審査（法 38 条の 6）

（ア）管内対象施設数

市町村	茅ヶ崎市	寒川町	計
施設数	2	1	3

※ 令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、対象施設の内 1 医療機関のみ県職員が実施。

（イ）その他の医療保護入院の経由事務

区分	入院届(法 33 条の 1 他)	退院届	定期病状報告(法 38 条の 2 他)	計
件数	303	312	191	806

(6) 会 議

地域精神保健福祉連絡協議会

開催日	参加人数	内 容
ワーキンググループ 12 月 24 日	オンライン会議 6 名	・「(仮) 退院に向けての冊子」について
ワーキンググループ 2 月 22 日	書面会議 6 名	・「(仮) 退院に向けての冊子」について
協議会 3 月 24 日	書面会議 18 名	・退院にむけてのハンドブックについて ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 に向けた今後の取組みについて

(7) 関係機関との連携・支援

ア 市・町

区 分	回数	内 容
市自立支援 協議会関連	3 回	くらしの安心部会
寒川町地域自 立支援協議会	4 回	障害福祉に関する課題検討等
障害福祉計画 関連	1 回	茅ヶ崎市障害者保健福祉計画に関する検討

イ 社会福祉協議会

区 分		回数	参加 人数	内 容
市社協	精神保健ボランティア推進 委員会	1回	16名	ボランティア推進のための企画
	契約締結審査会	4回	20名	金銭管理及び財産保全サービス契約の 審査 等

ウ 医療機関 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

開催日	会議名	参加 人数	内容